



株式会社マウスコンピューター 会社案内

MouseComputer Co.,Ltd.
Company Profile

快適なパソコンライフをお届けします

マウスコンピューターでは、お客様のご要望に応じた自分だけのカスタマイズパソコンをお届けしています。



個人のお客

TEL.03-6636-4321

受付時間：9時～20時（年末年始を除き無休）

法人のお客

TEL.03-6636-4323

受付時間：平日 9時～12時 / 13時～18時 土日祝 9時～20時
※土日祝は個人窓口へ転送されます。

24時間365日 アフターサポート

ご購入後のトラブルや、お困りごとを、24時間365日お電話でサポートいたします。



お電話の混雑状況がわかる「リアルタイムサポート状況」や「保証期間内:修理作業目安」のご確認もできます。

TEL.0570-783-794

受付時間：24時間365日 年中無休

LINE mouse お客様サポート

ご購入前からご購入後まで、オペレーターがLINEトークで各種ご相談にお答えいたします。



QRコードを読み込んで「友だち追加」すると、LINEトークからお問い合わせいただけます。

※LINEアプリの友だちタブを開き、画面右上にある友だち追加ボタンを押したあと、[QRコード]をタップして、コードリーダーでスキャンしてください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

株式会社マウスコンピューター

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-2 大手町プレイス イーストタワー6階

TEL 03-6739-3811 (代表) / FAX 03-6739-3821



この冊子は、古紙パルプ配合率60%の再生紙を使用しています。
このマークは、「3R・資源循環推進フォーラム」が定めた表示方法に則って自主的に表示しています。

株式会社マウスコンピューター代表取締役社長 裏 秀樹からのメッセージです。



私たちが大切にする「ものづくり」とは？

1993年、受注生産（BTO）のパソコンメーカーとして創業して以来、「人とパソコンをもっと近づける」の理念とともに、私たちマウスコンピューターが大切にしてきたと自負できる特色、それは「ものづくり」の精神によって企業のすべての活動を行っているということです。

私たちが大切にする「ものづくり」とは、何をにおいてもまず、お客様が求めるパソコンを提供し続けること、お客様の笑顔を追求し続けることに他なりません。どんなに時代が変わろうとも、パソコンは世の中のITインフラを支えるために必要なツールであり、

時代の変化に合わせ、その時々のお客様が求めるパソコンを作りお届けすることこそが、私たちの使命だと考えるからです。

私たちが大切にする「ものづくり」2つ目は、品質です。長野県飯山市の工場で一台一台、丁寧に製造するとともに、さまざまな試験などによる徹底した品質管理を行っています。それは、全てのお客様に安心して使い続けていただくためのパソコンを、時代をこえ、妥協することなく追い求めることが、私たちのこだわりだからです。



私たちが大切にする「ものづくり」3つ目は、アフターサービスです。「いつでもつながる24時間365日対応」のコールセンター、「短時間で問題を解決」するノウハウをもつサービスセンターなど、お客様が安心してパソコンを使い続けられる環境を支援する体制を構築しています。それは、お客様に、私たちのパソコンを愛着をもって長く使い続けていただくことが私たちの喜びに他ならないからです。

私たちが大切にする「ものづくり」4つ目は、日々の創意工夫です。もっと効率的な製造方法はないか、もっと無駄のない工程はないかを日々考え続けるこ

とで、お客様が求める品質を手に入れやすいかたちで提供することが、私たちに課せられた役目だと考えるからです。

私たちが大切にする「ものづくり」5つ目は、すべての従業員の幸せです。お客様に喜んでもらうためにはどうしたらいいかを必死に考え、その結果、お客様に喜んでもらった時、これほど嬉しいことはありません。私たちの幸せは、「ものづくり」の追求の中にごそあります。



「マウスのパソコンと出会えてよかった」
お客様お一人おひとりの満足と笑顔のために、これからも私たちマウスコンピューターは、マウスコンピューターらしい「ものづくり」をワクワクしながら追い求め続け、「期待を超えるパソコン!」をお客様へお届けすることをお約束いたします。

株式会社マウスコンピューター
代表取締役社長 裏 秀樹

代表メッセージ	02
INDEX	03
人とパソコンは、もっと近づける。	04
マウスコンピューターの歩み	05
ブランドラインアップ	06
● mouse (スタンダードパソコン)	07
● DAIV (クリエイターパソコン)	07
● G TUNE (ゲーミングパソコン)	08
● NEXTGEAR (オンライン・直営店限定ゲーミングパソコン)	08
● MousePro (法人向けパソコン)	09
● iiyama (液晶ディスプレイ)	09
5つの安心	10
マウスのサポート	13
期待を超える5つのクオリティー	14
主要拠点	15
飯山工場	16
コールセンター	20
サービスセンター	22
サステナビリティ	24
環境への取り組み	25
活動実績	26
● 包括連携協定	26
● 雇用創出	27
● 地域交流・寄贈	28
● イベント	29
会社概要・拠点一覧	30
所在地MAP	31

人とパソコンは、 もっと近づける。

BTO (Build To Order=受注生産) のリーディングカンパニーとして、
ひとりひとりのニーズに応じてきたマウスコンピューター。

市場で販売されるパソコンが、ユーザーにとって

“メーカーのお仕着せ”となってしまうがちな中、

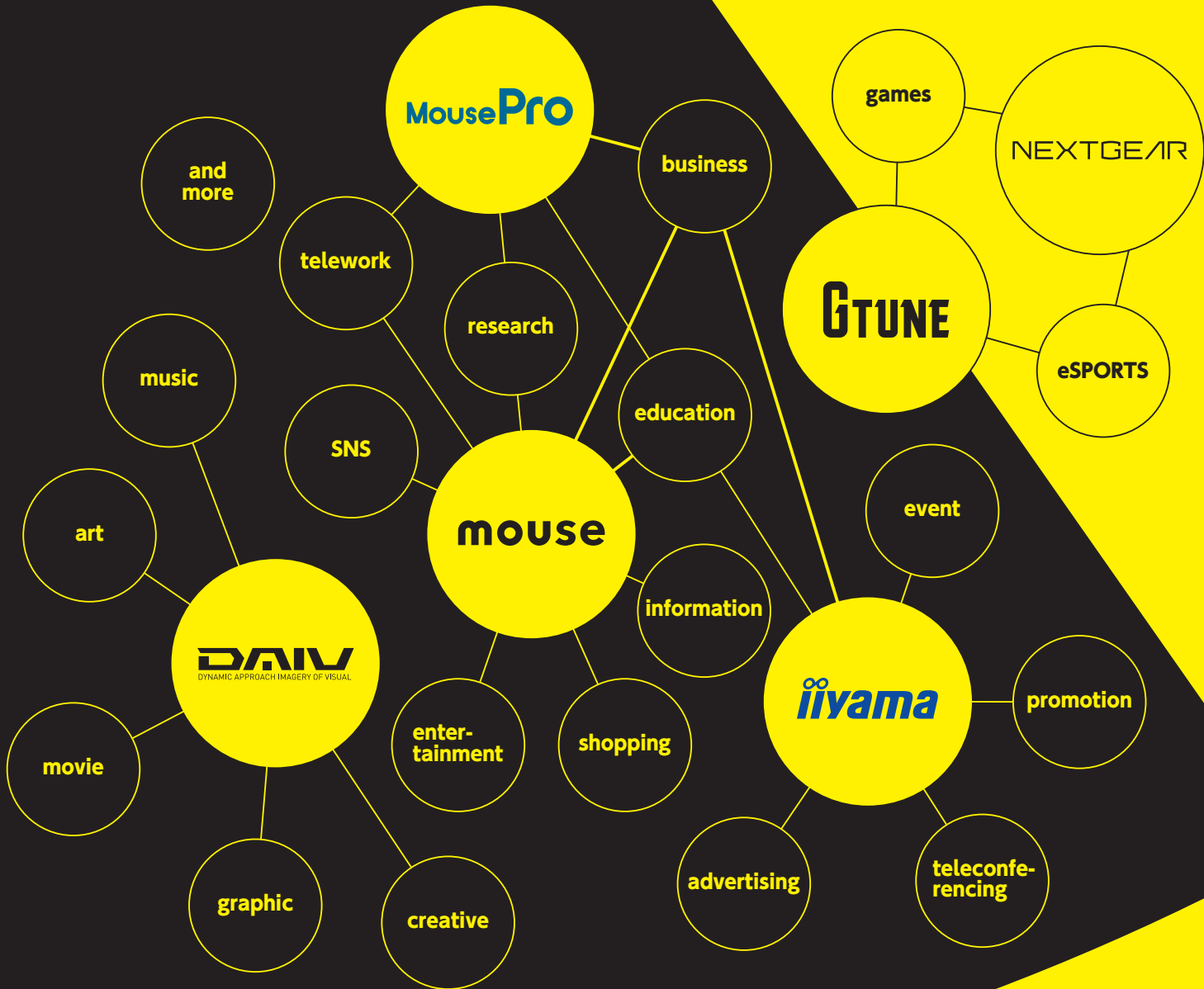
単なる“道具”ではなく、仕事や暮らしの頼れる“パートナー”として、

自分だけのパソコンを創る“楽しさ”や

自分にぴったりのパソコンを見つける“喜び”を

提供するマウスコンピューターは、

「人とパソコンの距離を近づける会社」であると考えます。



マウスコンピューターの歩み

*2025年1月現在

	事業／サービス	製品／その他
1993年	4月 創業者・高島勇二がパソコン事業を立ち上げ 2月 マウスコンピュータージャパン株式会社発足(有限会社タカシマより組織変更)	
1998年	8月 有限会社エムシージェイ設立 12月 東京／「秋葉原ショールーム」をオープン	
1999年		3月 300ドルパソコンとして話題を集めた「Easy-300」を発表
2000年	9月 有限会社エムシージェイを株式会社に組織変更 11月 大阪／「大阪ダイレクトショップ」をオープン	
2001年	4月 マウスコンピュータージャパン株式会社と株式会社エムシージェイを合併、 存続会社を株式会社エムシージェイとする	
2002年		2月 DOS/Vユーザーの声を集めて作成されたオリジナルデザインケース「MDV-GT」発表 8月 キューブ型のスタイリッシュなパソコン「Easy-CUBE51」発表
2003年	11月 株式会社MCJへ商号変更	6月 カラーが選べる異色キューブ「Easy - Cube51C」を発表 10月 低価格パソコンのラインアップを一新した「LUV MACHINES」発表
2004年	6月 株式会社MCJ 東証マザーズへ上場(証券コード6670)	1月ゲーミングブランド“G-Tune”開始。ハイエンド向けの「MASTERPIECE」、 初中級向けの「NEXTGEARシリーズ」を展開
2005年	10月 ゲームパソコンブランドとしては初となる24時間電話無償サポートサービスを開始	5月 低価格ノートパソコン「LuvBook(ラヴブック)シリーズ」を発表 6月 日本初の家電量販店のオリジナル「店頭BTO方式のパソコン」販売開始
	1月 株式会社イーヤマ販売を完全子会社化(2月、株式会社iyamaへ商号変更) 9月 関西エリアへの法人対応強化のため大阪営業所を開設 東京／秋葉原ダイレクトショップ2階に「G-Tune：Garage」をオープン	2月 「NEXTGEAR」シリーズの筐体が変更され、 この時からブラックで流線型というG-Tuneのイメージが確立
2006年	10月 株式会社MCJ PC事業部門を新設分割により分社化し、株式会社マウスコンピューターを設立 株式会社iriver japanを設立	
2007年		9月 Windows Home Server搭載機「MDV-MediaServer 100S」を発表
	6月 Microsoft Partner Programの認定ゴールド・パートナー取得	5月 カラーバリエーションノートの第1弾「m-Book PRシリーズ」発表 6月 ネットブック参入時の第1弾「LuvBook U100」発表
2008年	8月 日経BP社「2008年版 日経パソコン満足度ランキング」 デスクトップパソコン部門で2位受賞 10月 株式会社iiyamaを吸収合併	
2009年	7月 株式会社iriver japanを吸収合併	
2010年	1月 ユーザーサポート体制強化のため、コールセンター業を自社化(沖縄県) 11月 埼玉／「春日部ダイレクトショップ プラス」をオープン	7月 飯山工場にて、「親子パソコン組み立て教室」を開催 9月 タブレット第1弾、Android搭載の「LuvPad AD100」発表
2011年	3月 修理工場、サポートセンターを埼玉県春日部市に移転 12月 愛知／「名古屋ダイレクトショップ」をオープン	2月 法人向けブランド“MousePro”開始 9月 リビング設置型パソコン「LUVLIB」発表
2012年	6月 日経BP社「2012年版 日経パソコン満足度ランキング」デスクトップパソコン部門で3位受賞 福岡／福岡ダイレクトショップを「博多ダイレクトショップ」に名称変更	6月 Ultrabook第1弾、カーボンファイバー採用で軽さ985g「LuvBook Xシリーズ」発表 10月 長野技能五輪アビリンピック2012協賛
	4月 創業20周年	7月 MCJグループ独占で最大で5.0GHzに到達する CPU「AMD FX-9590」「AMD RADEON HD 8990」搭載パソコンを発表
2013年	8月 東京／ゲームパソコン専門のダイレクトショップ「G-Tune：Garage 秋葉原店」をオープン (秋葉原ダイレクトショップ2階は「G-Tune：Space」に名称変更)	10月 iiyamaブランドで初のWindows 8.1対応の液晶モニタ「ProLite T2336MSC」を発売
	1月 G-Tuneブランド誕生10周年	9月 G-Tune「裏・顔TV! G-Tune×インディーズゲーム」イベントを開催 10月 G-Tune公式キャラクター「G-Tuneちゃん」LINE クリエイターズスタンプ発表 11月 世界最小クラスのスティック型パソコン「m-Stick」を発売
2014年		4月 G-Tune公式キャラクター「G-Tuneちゃん」キャラクターソングをリリース 6月 Windows OS搭載スマートフォン「MADOSMA」を発売
2015年	2月 店舗直営のサービスセンター「秋葉原サービスセンター」を設立 6月 G-Tune：Garage移転フルリニューアルオープン	6月 クリエイター向けパソコンブランド「DAIV」開始 2月 Windows Hello対応 セキュリティデバイス 指紋認証リーダー「FP01」顔認証カメラ「CM01」を発売 10月 G-Tune フラグシップゲーミングパソコン「MASTERPIECEシリーズ」をリニューアル
	1月 代表ブランド「マウスコンピューター」のブランド名・ロゴを刷新 国産品質を約束する標語「飯山 TRUST」を発表／創業以来初のTV-CMを公開	
2016年	4月 東京／「マウスコンピューター ヨドバシAkiba店」をオープン Amazon.co.jp内にmouseセミオーダーパソコンストアオープン	
	12月 LINEトークを活用した相談窓口 LINEでトークサポートを開始	
	3月 本社を中央区日本橋に移転 12月 大阪／ゲームパソコン専門のダイレクトショップ「G-Tune：Garage 大阪店」をオープン	3月 G-Tune：幅22mmのスリム型ゲーミングデスクトップ「NEXTGEAR-SLIM」を発売 4月 大相撲長野場所 特別協賛
2017年		8月 IoT機器「mouse スマートホーム」を発売 9月 G-Tune 重量約1.6kgのコンパクト型ゲーミングパソコン「NEXTGEAR-C」を発売 MousePro 手のひらサイズの超小型パソコン「MousePro Cシリーズ」を発売
	4月 創業25周年 8月 日本eスポーツ連合(JeSU)に正式加盟	2月 iiyamaブランドで5K対応液晶モニタ「ProLite XB2779QQS」を発売 7月 MSI製ゲーミングパソコンの取り扱いを開始
2018年	1月 G-Tuneブランド誕生15周年	3月 Wi-Fi接続で15カ国語の音声翻訳に特化した軽量小型翻訳機「TL01」発売 7月 タッチ&トライ全国キャラバン「マウスキャラバン～あなたに会いに行きマウス～」実施 9月 東京ゲームショウ出演
2019年	4月 宮城／「仙台ダイレクトショップ」をオープン 5月 浦和レッズオフィシャルパソコンサプライヤー契約締結 6月 プロゲーミングチーム「YOSHIMOTO Gaming」へのスポンサー契約締結	
	9月 日本eスポーツ連合(JeSU)とのオフィシャルパソコンサプライヤー契約を締結	2月 浦和レッズオフィシャルパソコン発売
2020年	10月 SDGsへの取り組み発表	8月 スタディパソコン「mouse E10」発売
2021年	2月 長野県飯山市と包括連携協定締結 3月 本社を千代田区大手町に移転	7月 キッズニア甲子園にオフィシャルスポンサーとして「パソコン工場」/「バビリオン」をオープン
	3月 東京／「新宿ダイレクトショップ」をオープン	6月 水冷BOX付属 ゲーミングノートパソコン発売
2022年	4月 株式会社MCJ 東京証券取引所の市場再編に伴い、スタンダード市場に移行 福岡／「福岡ダイレクトショップ」移転フルリニューアルオープン	12月 水冷BOX付属 ゲーミングノートパソコンが「ASCII BESTBUY AWARD 2022」 ゲーミングノートPC部門 受賞
	4月 創業30周年	1月 DAIVデスクトップシャーシをリニューアル
2023年	11月 広島／サービスセンターを広島県広島市に新設	7月 オンライン・直営店限定ゲーム向けPCブランド“NEXTGEAR”開始
2024年	1月 G-Tuneブランド誕生20周年	6月 キッズニア東京にオフィシャルスポンサーとして「パソコン工場」/「バビリオン」をオープン
2025年	1月 埼玉／「春日部ダイレクトショップ プラス」リニューアルオープン	1月 G TUNEリブランディング／デスクトップ新シャーシ発表

BRAND LINEUP

ニーズに応える6つのブランド

日常を楽しむ、理想の1台をあなたに。

ユーザーの求めるニーズや活用シーンに合わせて、パフォーマンスを発揮する多数のブランドで、最適なスペックのパソコンをご用意しております。好みにカスタマイズすることで、さらに理想のクオリティーへと進化させることができます。ベストな1台をパートナーに、エンターテインメント、ビジネス、エデュケーション、コミュニケーションなど、快適なデジタルライフをお楽しみください。



mouse

スタンダードパソコン



DAIV
DYNAMIC APPROACH IMAGERY OF VISUAL

クリエイターパソコン



GTUNE

ゲーミングパソコン



NEXTGEAR

オンライン・直営店限定ゲーミングパソコン



MousePro

法人向けパソコン



iiyama

液晶ディスプレイ

mouse

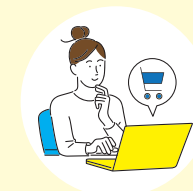
スタンダードパソコン



あらゆるニーズに幅広く

マウスコンピューターを代表する「mouse」ブランドは、エントリーからハイエンドまで、幅広いご要望に対応。最新・最先端のテクノロジーをいち早く製品化。充実のスペック・カスタマイズと納得のプライスで、エンターテインメントからビジネスシーンまであらゆるニーズに幅広くお応えしています。

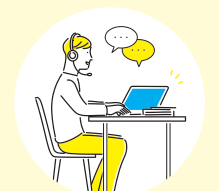
おすすめ用途(一例)



Webページ・動画閲覧



ビデオ通話



テレワーク

DAIV
DYNAMIC APPROACH IMAGERY OF VISUAL

クリエイターパソコン

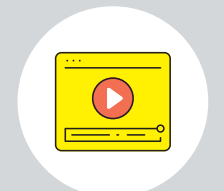
クリエイターによる、クリエイターのためのパソコン

ハイパフォーマンスを必要とする創作活動に適した、クリエイター向けパソコンのブランドです。豊富なカスタマイズ性はそのままに、第一線で活躍するフォトグラファーや映像クリエイター、プロに匹敵する創作活動を行うすべての表現者たちにストレスのない環境をお届けします。

おすすめ用途(一例)



写真編集



映像制作



イラスト制作



GTUNE

ゲーミングパソコン

ゲーミングシーンを共に、前に。

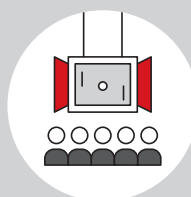
誰もがプロフェッショナルになれる時代、どのゲーミングシーンを目指すユーザーにも、ニーズに最適化された製品をG TUNEは提供していきます。そして、これからも「ゲーミングシーンを盛り上げる」存在であり続けたいと考えています。



おすすめ用途(一例)



ゲームプレイ



eスポーツ



動画配信



ゲームを楽しむ、すべての人に

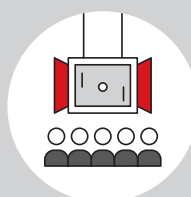
本体デザインやロゴデザインに関してユーザーアンケートを行い、製品化を進めました。蓄積された開発・製造・品質はそのままに、ゲーミングに必要なスペックを搭載したうえで、高いコストパフォーマンスを実現すべく、AMDプラットフォームを採用しています。



おすすめ用途(一例)



ゲームプレイ



eスポーツ



動画配信

MousePro

法人向けパソコン



おすすめ用途(一例)



オフィスワーク・
テレワーク



事務用から
ワークステーションまで



オフィスでの
複数台導入

高品質で充実サポートのビジネスパソコン

「MousePro」は、企業のニーズに合わせた製品やサポートのご提案で、快適で多様な作業環境を実現します。企業や教育機関、官公庁など法人のお客様にさまざまなITソリューションをご提案するブランドです。

iiyama

液晶ディスプレイ



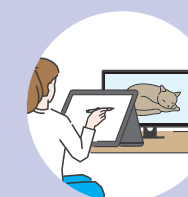
おすすめ用途(一例)



ビジネス



エンターテインメント



クリエイティブ

伝統と革新の液晶ディスプレイ

「iiyama」は、半世紀近くの間、高品質なディスプレイの製造・開発・販売に取り組み、用途ごとに豊富な種類の製品を提案し続けてまいりました。ここまで培った時間が生んだ高品質は、現在も「iiyama」を支え続け、国内・海外の多くのお客様に選ばれています。

5つの安心

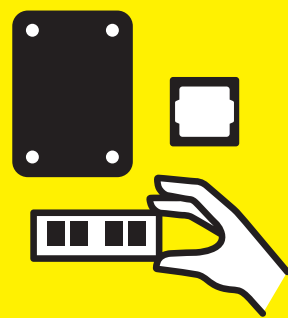
マウスコンピューターのパソコンは高品質な製品と豊富なラインアップで、お客様のニーズにお応えします。

選ぶ前・選ぶ時・選んだ後も、 ずっと安心。



高品質な
国内生産^{※1}

※1 一部モデルは海外製造も行っています。



あなた仕様に
カスタマイズ



3年間の
無償保証



24時間365日
サポート



72時間以内^{※2}
の修理対応

※2 平均時間。状況によっては72時間を超えることもあります。

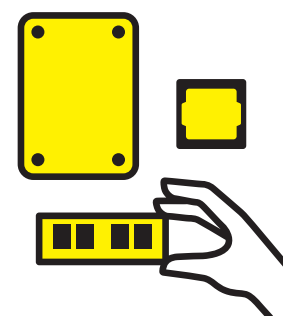


高品質な
国内生産[※]

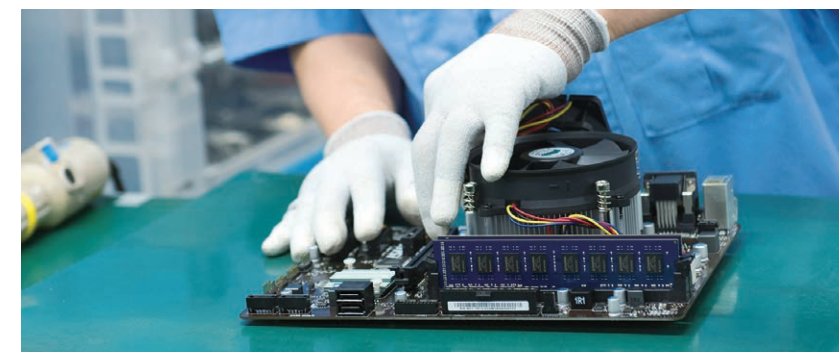


マウスが開発と製造を行うのは長野県飯山市の工場。
安心の国内生産[※]パソコンです。さらに、企画・開発・製造・サポート
まですべてを日本国内で対応することで、高品質な製品やサービスの
提供を可能にしています。ビジネス利用や趣味・プライベート利
用など、様々なお客さまのニーズに合わせて、高品質な安心できる
パソコンをお届けします。

※一部モデルは海外製造も行っています。



あなた仕様に
カスタマイズ



予算や必要なスペックに合わせて、あなた仕様にカスタマイズが可
能なため、ニーズに応じた満足のいくパソコンに。
さらに無料の専任スタッフのサポートもあり、安心して検討いた
だけます。



3年間の 無償保証



3年間の標準無償保証に加え、MouseProではさらに最大5年の有償延長保証が可能です。
まさかの事態でトラブルが起きても、最小限の費用で修理できるため、安心して長くお使いいただけます。
※一部対象外の製品がございます。
※2023年4月11日以降にご購入いただいたPCが対象です。



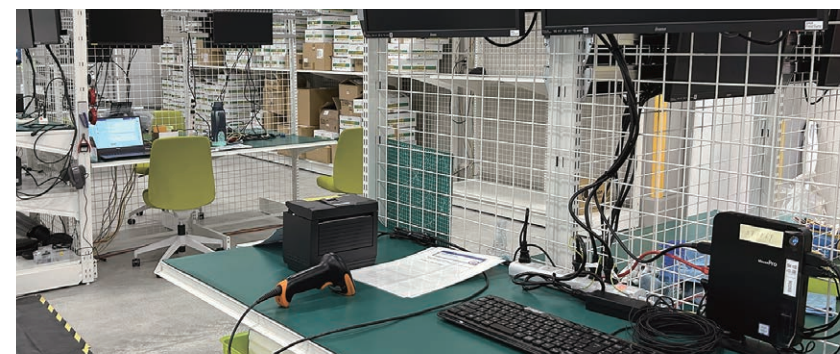
24時間365日 サポート



パソコン関連で何か困ったとき、電話・LINE・メール・チャットで、24時間365日いつでも担当者がサポートします。
操作方法はもちろん、万が一のトラブルも国内のスタッフが、可能な限りお客様と同一の製品を見ながら丁寧に説明をするので、機器に詳しくない方でも安心してご相談いただけます。



72時間以内※ の修理対応



万が一、パソコンにトラブルがあっても、業務や作業ができない時間を最小限に抑えることができます。
安心パックサービスに入っていれば、その日中に返却も可能。忙しい方にも安心です。
※平均時間・状況によっては72時間を超えることもあります。

マウスのサポート



充実したサポート体制で、ご購入前もご購入後も安心してパソコンをご利用いただけます。



トラブルやお困りごとを24時間365日サポート

電話サポート

緊急性が高いお問い合わせは、お電話にてサポートいたします。

一般電話 **0570-783-794**

IP電話・光電話 **03-6636-0001**

※電話の通信料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

メールサポート

情報が多岐にわたる場合、メールでのお問い合わせも可能です。

チャットサポート

AIチャットで、お客様のご質問にお答えします。

LINE mouse お客様サポート

オペレーターがLINEトークでご質問にお答えいたします。

▶アカウント取得方法▶

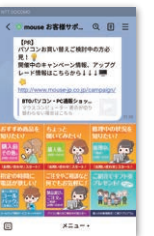
方法1



友だち追加用
QRコードにアクセス



「追加」ボタンをタップ
して友だち追加



「mouse」お客様
サポートへ

方法2

「友だち追加」画面のID/電話番号検索から
「@mousecom」と入力し、追加ボタンで登録

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



72時間以内※に修理を完了

※平均時間。状況によっては72時間を超えることもあります。

事前故障診断

不具合が発生した際、アフターサポートページで「故障診断」をすることができます。症状が該当する場合は、原因をチェックすることで改善することもあります。

シリアルナンバー入力

製品本体のシリアルナンバーを入力すると、部品構成を正確に把握した上でのご案内や、修理依頼時の迅速な原因特定に繋がり、より精度を高く問題が解決できます。

選べる修理の依頼方法

部品発送サービス

保守パーツをお客様へ送付し、お客様ご自身に交換を実施していただくサービスです。

出張修理サービス

オンサイト技術者が伺い、不具合部品の交換を行う出張修理サービスです。

持ち込み修理サービス

持ち込み対応可能な店舗に直接ご来店いただき、修理をご依頼いただくサービスです。

配送修理サービス

サービスセンターに、製品や付属品をお送りいただいで修理を行うサービスです。

リアルタイムのサポート状況を確認できます。

アフターサポートURL

https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user_support2/sc_top.html

■修理作業目安■

3営業日（無償修理の場合）

※有償修理の場合は日数が異なります

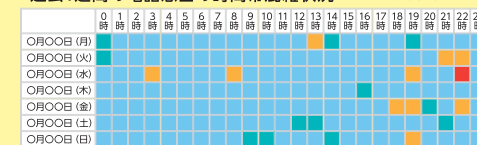
■現在の電話窓口の混雑状況／曜日・時間帯別の混雑状況の目安

🟢 **すぐにお繋ぎできます**

待ち時間の目安：0～45秒 20XX/O/OO 12:34 現在

電話窓口混雑状況画面

過去1週間の電話窓口の時間帯混雑状況 ※WEBサイトイメージ



曜日・時間帯混雑状況画面

MOUSE QUALITY

期待を超える5つのクオリティー

マウスコンピューターは、クオリティーにこだわります。

製品はもちろん、工場、コールセンター、修理、営業、事業に携わるスタッフひとりひとり。

そのすべてにおいて、常に改善を繰り返し、最善のクオリティを追求し続けています。

昨日よりも今日、今日よりも明日…。

私たちはこれからも「マウスクオリティー」に誇りと責任を持って、

お客様の期待を超えるパソコンをつくっていきます。



開発クオリティー

最新技術の搭載と使いやすさ



営業クオリティー

最適な商品・期待通りの製品



製品クオリティー

国内生産で高品質を担保



市場クオリティー

信頼性の高い製品



サービスクオリティー

お客様の問題を確実に解決

マウスブランドの品質と信頼を支える主要拠点



飯山工場

飯山工場

長野県飯山市内に生産拠点を置き、開発から製造まで一貫して国内で生産を行っています。

※一部モデルは、長野県長野市の協力工場および海外製造を行っています。



沖縄コールセンター

沖縄コールセンター

米子コールセンター

埼玉コールセンター

広島コールセンター

製品やサービスに関するあらゆるお問い合わせを、電話、メール、LINE、AIチャットで、24時間365日体制で受け付けています。



埼玉サービスセンター

埼玉サービスセンター

広島サービスセンター

パソコンのさまざまな不具合や故障の修理を承ります。迅速で正確なリペアを心がけ、お預かりから返却まで、72時間以内^{*}で対応します。

※平均時間。状況によっては72時間を超えることもあります。



お客様の期待を超えるパソコンをお届けするために、 私たちは、品質に向き合い続けます。

私たちマウスコンピューターは、1993年にパソコン事業を開始して以来、
多くのお客様に、BTO (Build to Order) を中心としたパソコンをお届けしてきました。
お客様の期待を超える品質のパソコンづくり。
その実現のために、私たちは日本で開発し、日本で生産することにこだわり続けます*。
そして、ひとつひとつの工程を常に改善し、向上していく努力を惜しみません。
長く安心してお使いいただき、次の機会も選んでいただけるパソコンをお届けするために。
期待を超えるパソコンを、今日も、長野県飯山市でつくっています。

※一部モデルは、長野県長野市の協力工場および海外製造を行っております。

飯山工場

飯山工場紹介動画



マウスコンピューターのパソコンは、1台1台、飯山工場働く人たちの手作業によって組み立てられています。
期待を超えるパソコンづくりへの熱意と、その期待に応えるために努力を惜しまない、
工場の人たちの手によって生まれています。

プロダクト製造の流れ



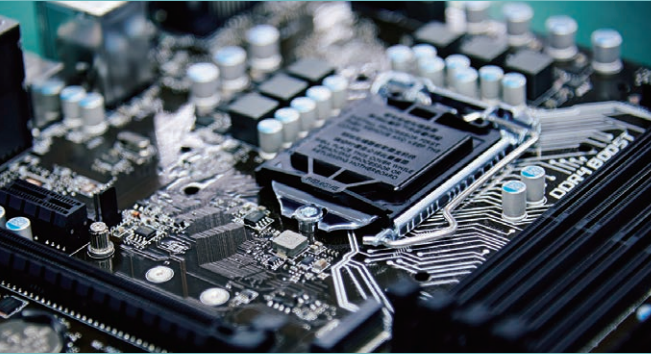
開発

1 電源

パソコンの品質の根幹を担う電源ユニットは、専任のエンジニアが電源メーカーと共同で、回路設計や部品選定、品質評価を繰り返し、慎重に開発・採用しています。過去に発生した問題の再発防止については、特に重点的に評価・確認しています。

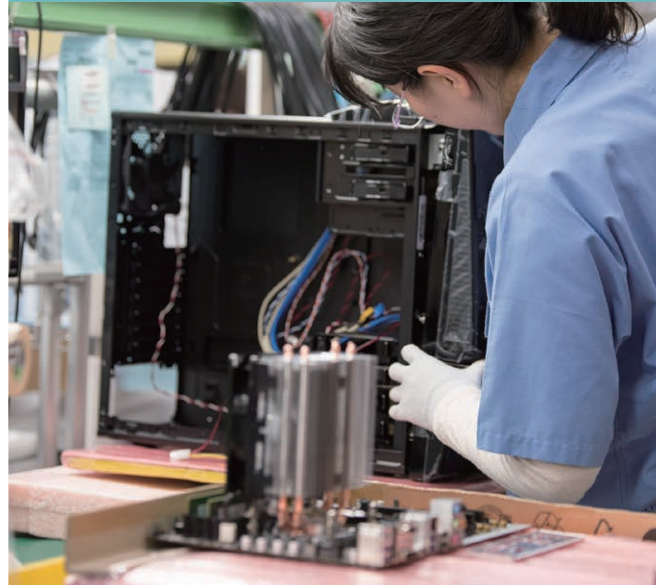
2 マザーボード

パソコンの機能性と安定性の基礎となるマザーボードは、実績豊富なメーカーと共同開発しています。お客様の要求を満たす機能性とコストのバランスを考え、製品特性に応じて設計・採用しています。



3 機能評価

OSやドライバのバージョン、各種部品の組み合わせによる機能・性能を確認します。BTOパソコンは部品の組み合わせが多岐にわたるため、互換性問題が発生しないように、さまざまな評価・検証を実施しています。



4 信頼性評価

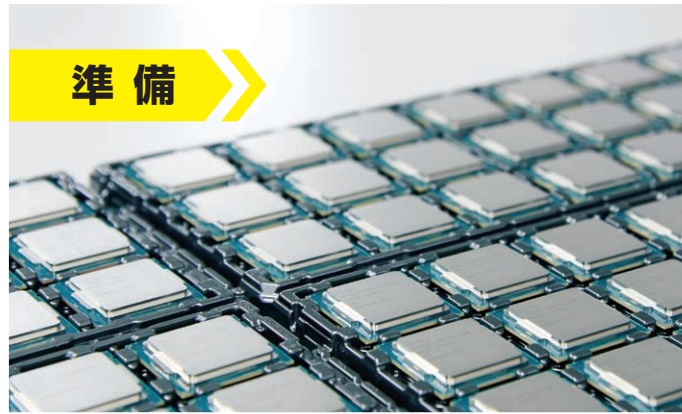
高温試験室での長期ライフ試験、静電気・ノイズなどの試験、低高温の温度サイクル・振動・落下試験など、お客様が使用されるさまざまな環境下において、想定外の不具合を未然に防ぐため、各種試験に加え、長期使用による影響を継続してモニタリングしています。



5 製造マニュアル

組み立てスタッフがマニュアルとして使用する製造指示書は、開発部門が作成。豊富な経験や技術知識に基づく正確な指示書により、部品が正常に組み込まれ、想定通りに動作する製品が完成します。マニュアルは製造現場と連携して、常に改善が行われています。

準備



6 生産管理

お客様からのご注文は、必要なすべての部品や付属品を記載した構成表で管理。構成表を出荷日ごとに6色に色分けすることで、管理スタッフも製造スタッフも、視覚的に優先順位を把握でき、計画通りの生産はもちろん、工場全体の稼働を円滑にしています。

7 受入検査

部品は入荷後、直ちに受入仕様書に基づき現品確認を行います。受入仕様書には、確認ポイントと共に写真を多数用い、作業者の見間違いを防止。万が一、部品の不合格が発生した場合には、直ちに赤いラップで梱包箱を封かんし、スタッフ全員が視覚的に判断できるようにしています。



8 シリアル登録

主要部品にはすべて、ひとつひとつにシリアル番号を発行して登録。いつ納入され、どの製品に使用され、いつ出荷されたのか、詳細をデータベースで管理しています。これにより、間違った部品の組み付けを防ぐほか、出荷後の電話サポート時に部品構成を正確に把握した上でのご案内や、修理依頼時の迅速な原因特定に繋がります。

製造

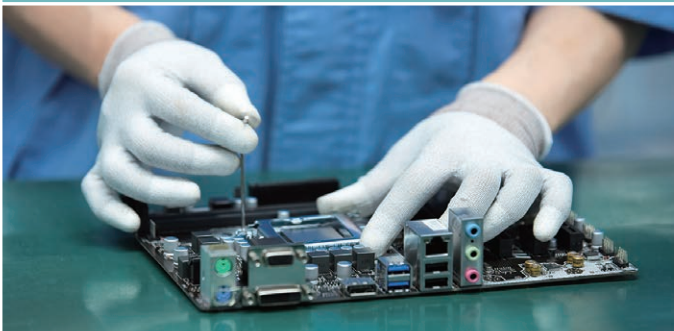


9 部品集約

ご注文いただいたパソコンごとに、製造に必要なすべての部品を1つのケースに集約します。一部の部品は、構成表のバーコードをスキャンすると保管場所のランプが点灯するデジタルピッキングを活用し、作業の正確性と効率性を高めています。集約された部品は、シリアル番号をデータベースに登録、誤った部品が混入していないか確認します。

10 組み立て

1台ごとに1人が最初から最後までを担当し組み立てています。ひとりひとりの製造スペースにはモニターが配備され、表示される製造指示書に則って作業を進めていきます。製造指示書の内容は、開発部門と意見交換を繰り返し、より明解で効率の良いものに改善し続けています。



11 組み立て検査

組み立て終了後は、内観検査スタッフが製造指示書通りに組み立てられているか、特にネジの締め付けやコネクタの差し込みの不備がないかを全数検査します。組み立てとは別のスタッフが担当することで、検査の精度を高めています。

12 機能検査

OSとソフトウェアをインストールした後、パソコンすべての機能・動作に不具合がないかを確認します。さらにOSのコントロールパネル上からも、構成表通りに主要部品が組み込まれているかを確認しています。



15 外観検査

梱包前の製品に、キズや塗装剥げおよび変形などがないかの外観検査を実施します。

17 最終抜き取り検査

梱包した製品をランダムに抜き取り、お客様と同じ視点で製品を検査します。万が一、不良を発見した場合は、直ちに担当セクションへ通知して対策を講じ、同様の不良が発生し得る対象製品を全数再検査します。毎日規定数以上の製品をランダムに検査することで、不良製品の出荷を未然に防いでいます。



向上



20 異常品質報告

全社員が「おかしい」と感じたことを、品質管理責任者および経営層へ、内容の大小に関わらず、直接かつ簡単に報告できる仕組みを作成。現場の声を積極的に吸い上げて、問題の透明化と早期解決を図っています。



21 品質管理会議

毎週、サポートセンター、サービスセンター、品質管理部門、開発部門、購買部門の責任者が集まり、前週のお客様の声、発生した障害・故障内容、各部門で発生した問題を報告。品質改善に向けた対策を考案、実行しています。

13 負荷試験

最終試験として、一般的な使用環境を上回る高負荷を数時間かけ続け、異常が発生しないかを確認します。一部の製品は、さらに高温環境下に置くことで厳しい試験を実施しています。これらの負荷試験は、特に初期不良の低減に寄与しています。

14 付属品集約

マウスやキーボード、ケーブル類などの付属品を、ひとつずつスキャンしながらケースに追加します。重要な付属品は、シリアル番号を登録。この段階で構成表に紐付くすべてのシリアル番号が登録され、1台の製品として完成します。

16 梱包・出荷

すべての検査に合格した製品は、クリーニングを施し、ひとつひとつ丁寧に梱包して、お客様のもとへ出荷します。



18 QCサークル

開発・製造・品質管理などの各セクションで、月1回のQCサークルを実施しています。サポートセンターに届くお客様の声や、サービスセンターが把握する障害内容・修理内容を基に、さらなる品質向上に向けて取り組む内容を決め、連携を図りながら実践しています。

19 気づきの掲示板

市場不良において、製造不良ではないが製造工程で見つけて欲しい、気付いて欲しい事項を、スタッフ全員の目に留まる場所に大きく掲示しています。これにより、スタッフ全員がひとりひとりの仕事に責任を持ち、品質に対する意識が向上するように工夫しています。

コールセンター

コールセンター紹介動画

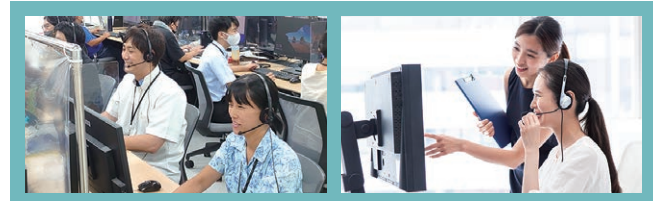


コールセンターは外部に委託せず、マウスコンピューターが直営。
沖縄を中心に全国4拠点のパソコンを知り尽くしたスタッフが、365日、全国のユーザーを高い品質でサポートしています。

連携

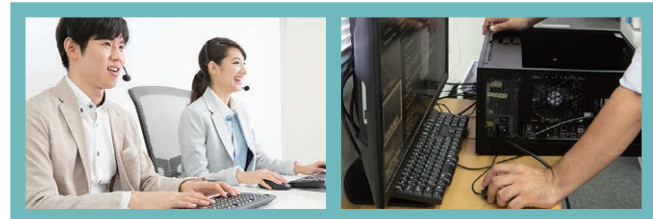
チームで連携

常にオペレーター同士が連携しあい、迅速に問題を解決できる環境を構築しています。



他部門と連携

オペレーターでは分からない質問が来た時は、専門の部門に連絡を取り、課題解決のヒントをもらうなど、会社全体で課題解決に取り組んでいます。



共有

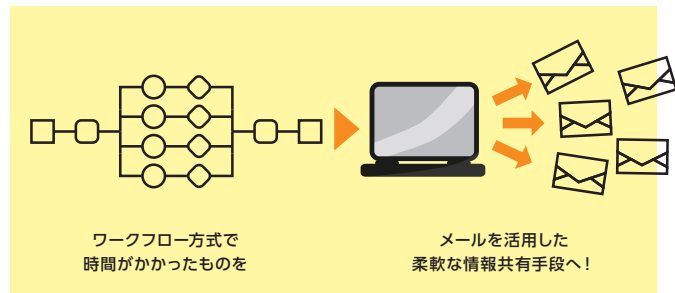
勉強会を開催

新ジャンルの製品販売時は、開発部門のエンジニアが勉強会を開き、製品の知識を共有しています。



障害情報を社内で共有

障害情報は社内公開し、課題に向き合って解決。障害やトラブルそのものは責めず、報告しないことを責任として追及するという仕組みに変えています。



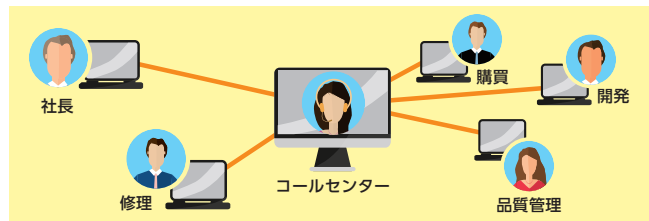
全員が全製品をサポート

24時間365日のサポート体制を実現するために、今後も情報を共有し、オペレーター全員が全製品をサポートできる体制づくりに取り組んでいます。

改善

品質管理ミーティング

品質管理ミーティングを、オンラインで毎週月曜に開催。品質管理や開発などの他部門と連携し、製品・サービスの改善や課題解決に努めています。



リモートサポート

パソコン知識の少ないお客様には、リモートサポートを提供。スムーズな問題解決とスピーディーなサポートをご提供できるよう、改善策を日々模索しています。



挑戦

購入前相談サービスを開始

購入前相談サービスでは、窓口を通じて製品を注文することが可能です。修理品の現在の状況も確認ができます。

LINEやチャットなどを活用

「mouse LINE 公式アカウント」と友だちになるだけで、トーク形式で製品購入や購入後の問い合わせ、修理品の問い合わせができます。

LINEアプリから友だち追加

製品選びからご購入のサポートまでオペレーターがLINEトークでお答えします。

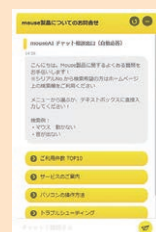


追加



AIチャットでもご相談を受付中

パソコンに関するトラブルや各種サービス、操作方法などの質問についてAI(人工知能)が自動応答いたします。



24時間365日稼働しながら日々進化し続け、「期待を超えるサービス」の実現に挑んでいます。

「期待を超える」ための4つの指標

すべてのお客様に期待以上のサービスを提供するために、4つの指標を定め、業務の改善に取り組んでいます。

受電率

お客様からの電話を受けることができたかを測る指標



1次解決率

障害のお問い合わせを、1度目の入電で解決できたかを測る指標



手順を追ってトラブルシューティングを行うことで、お客様が手元で解決できることも多く、応対品質の指標のひとつとしています。1次解決率を向上するためのサービスとして、リモートサポートも実施しています。



平均応答時間

お客様からの電話を受けるまでの時間を測る指標



電話がつながるまでの平均応答時間を45秒まで改善。サポートページに、現在の混雑状況と、前週1週間の混雑状況を時間帯別に表示し、待ち時間を確認してからお問い合わせいただけるようにするなど、応答率向上と平均応答時間の改善にも取り組んでいます。

■現在の混雑状況



■前週1週間の混雑状況



アンケートスコア

対応したお客様に送信した、アンケート内容を測る指標



月に約2,500件以上のアンケートメールの送信を行い、お客様からの評価を改善の指標としています。対応の内容や姿勢に対するご指摘があった場合には、その内容に応じて指導を行うなど改善活動にも活用しています。年々、スコアが向上しています。

コールセンターは全国4拠点

沖縄県沖縄市、鳥取県米子市、埼玉県春日部市、広島県広島市に自社運営によるコールセンターを設置し、全国4拠点で安心のサポート体制を構築。スピードと品質を軸にして細かく指標を設定し、お客様の期待に応えるサービス提供ができるよう取り組んでいます。



米子コールセンター

サービスセンター

サービスセンター紹介動画



72時間以内に修理を完了して出荷を目指すこと。
徹底したクオリティチェックを行い、修理の品質をあげること。
すべては「期待を超えるパソコン」を実現するための取り組みです。

修理作業の流れ

入庫

入庫された製品は、開梱作業を行うエリアに運ばれ本体の傷などを確認。
1台ずつチェックシートに状況を記入されます。



入庫した時点で、本体の傷などを確認



チェックシートに状況を記入

診断

診断エリアで不具合を再現。診断後、必要な修理部品は部品倉庫エリアから払い出されます。5分間で約5,000種類の部品の中から必要な部品を準備。
修理在庫品が品質基準に達しているかひとつひとつチェックをしていきます。



修理部品の在庫管理を行う



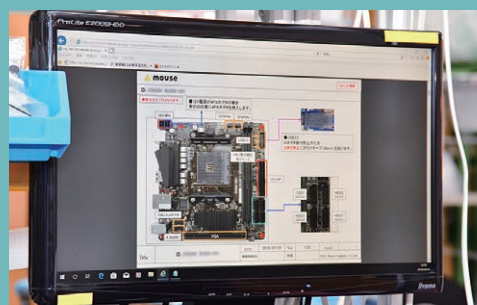
修理在庫の品質基準チェック

交換

交換エリアでは、お客様の使用環境を十分に把握してから交換に着手します。
72時間での修理完了サービスの実現に向けて作業が行われていきます。



交換エリアで行われている部品交換



作業指示と交換方法が確認できる

QC※

修理品質を保持するために、30項目以上の厳密なチェックを実施。
1つでも不合格となった場合は出荷を止め、再度修理作業を実施します。



念入りのQCチェック



修理が完了した製品

※QC=クオリティコントロール

出荷

QCエリアですべてのチェックをパスした製品が丁寧に梱包されて
お客様の元へ出荷されていきます。



丁寧な出荷作業



お客様の元へ

時間短縮への取り組み

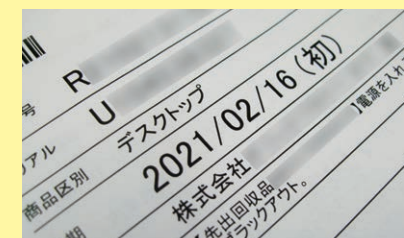
必要な部品を出すのに時間がかかったり、欠品で修理作業が滞ったりという無駄をなくすために在庫管理の見直しを実施。また、修理内容が簡単な場合は、作業指示書の中に自動的に「即」という文字が印刷され即日修理・出荷するなど、お客様にいち早く製品をお返しできるように改善を重ねています。



ヒンジ割れなどの場合、製品に注意を促す用紙を貼付



付属品は本体と一緒に修理工程に流れる



即日修理数は2年間で10倍に

サービスセンターは全国2拠点

埼玉県春日部市の埼玉サービスセンターでは東日本を中心とする修理を実施。また、広島県広島市の広島サービスセンターでは西日本を中心とする修理を行っています。徹底したクオリティチェックを行い、お預かりした製品を的確かつ迅速に修理し、お客様の元へ送り出せるようにすることを使命としています。

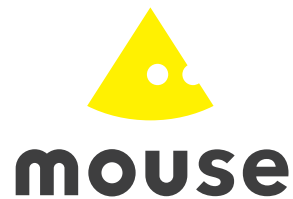


広島サービスセンター

サステナビリティ



マウスコンピューターは事業活動を通じて、企業価値向上のみならず、社会的価値の向上も目指しています。



マウスコンピューターは持続的な開発目標 (SDGs) を支援しています。

持続可能な開発目標 SDGs

マウスコンピューターでは、SDGsに関する従業員ひとりひとりの理解を深め、より具体的な活動を行うため「SDGs推進委員会」を設置し、SDGsの目標達成に向けて活動を行っています。
パソコンメーカーとしての強みを発揮した「環境負荷低減(製品)」、「グリーン調達の推進」、「環境アセスメント評価」にフォーカスし、「重点的に取り組む3テーマ」を設定、パソコンと共に社会課題の解決に取り組み、SDGsの目標達成に向けて、国際社会の一員として貢献していきます。

バリューチェーン

マウスコンピューターの事業であるパソコンの開発から販売そしてアフターサービスまでの事業活動がバリューチェーン全体でSDGsに対して、どのような影響を与えるか、そして、どのように貢献できるかの分析を行い、SDGsマッピングし、貢献できる目標を設定しました。

バリューチェーン	関連するSDGs目標	活動テーマ
企画・開発	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 12 つくる責任 つかう責任	・省エネ設計 ・環境配慮型の製品開発 (ECO)
部材調達	12 つくる責任 つかう責任 15 陸の豊かさも 守ろう	・環境負荷低減の部材調達 ・グリーン調達アセスメント評価
生産	11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を	・CO2の削減 ・廃プラ・ごみの排出量の削減
販売	4 質の高い教育を みんなに 11 住み続けられる まちづくりを	・教育支援 (ICT教育支援) ・地域振興 (イベント参加・包括連携)
サービス	12 つくる責任 つかう責任	・下取り・買取サービス ・3Rの推進 (リデュース・リユース・リサイクル)

環境への取り組み



マウスコンピューターの環境に対する取り組みをご紹介します。

環境への取り組み

すべての事業活動において、「環境に配慮した製品開発」、「エネルギー消費効率の向上」、「3R (リデュース・リユース・リサイクル)」に積極的に取り組み、環境負荷低減を図り、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

環境理念

恵み豊かな地球環境に融和し、環境保全に積極的に取り組むと共に環境にやさしい商品をお客様にお届けすることで社会に貢献します。

環境方針

パソコン製品及び周辺機器・モバイル製品の開発・設計・製造・販売及びサービスの会社として、環境理念に基づいた取り組みを行うため、以下を実行します。

- 環境に配慮した製品・サービスを提供し、環境負荷低減及びSDGsの目標達成に貢献します。
- 環境関連法規制、およびステークホルダーとの合意事項を遵守すると共に、サプライチェーン全体での、省エネルギー、省資源、化学物質や廃棄物などによる環境汚染の予防に努めます。
- 事業拠点におけるエネルギー使用の合理化を行い、CO2削減に努めます。
- 環境に関する社内教育を通じて、環境保全に対する意識向上を図ります。
- 環境マネジメントシステムを構築し、環境目標を定めて運用すると共に、事業年度毎に見直しを行い、継続的な改善に努めます。
環境理念、環境方針は、全従業員に周知し、ひとりひとりが自主的且つ積極的に取り組むと共に、社外にも公表します。

環境ラベル

 RoHS指令 欧州連合 (EU) において、公布、施行された、電気・電子製品での特定有害物質使用を制限する指令。	 J-MOSS JIS (日本工業規格) が制定した「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示」規格。	 自社環境ラベル “エコライフ” 消費電力削減、環境配慮部材 etc.	 グリーン購入ネットワーク グリーン購入を推進する全国ネットワーク。環境負荷を抑えた製品の普及を目的としたデータベースサイト「エコ商品nett」を運営。
 国際エネルギースタープログラム アメリカ環境保護庁 (EPA) が、コンピューター関連機器の消費電力を抑制するために始めたプログラム。	 PCRリサイクル このマークがついたディスプレイは、ご家庭から廃棄する場合において別途回収・再資源化料金を負担いただく必要はありません。	 TCO Certified スウェーデンのTCO Developmentによって定められた規格。安全性の他に環境面や画質などの性能なども評価される。 ※iiyamaブランド液晶ディスプレイのみ	 ISO 14001 ※iiyamaブランド液晶ディスプレイのみ

※グリーン購入ネットワーク (GPN) が運営する「エコ商品nett (GPNデータベース)」に当社の判断で選んで掲載しています。GNPガイドライン対応商品やグリーン購入法適合商品を掲載し、商品選択の際に比較可能な環境データを提供するものです。GPNが推奨するものではありません。

プラスチックの削減を目的としたプラレス梱包

梱包資材全体の95%以上に、再生段ボールを使用し、使用後のリサイクルを容易にすることで、石油由来のプラスチック資材を削減する梱包形態を推進しています。

マウスコンピューター 使用済パソコン・ディスプレイの回収・再資源化実績

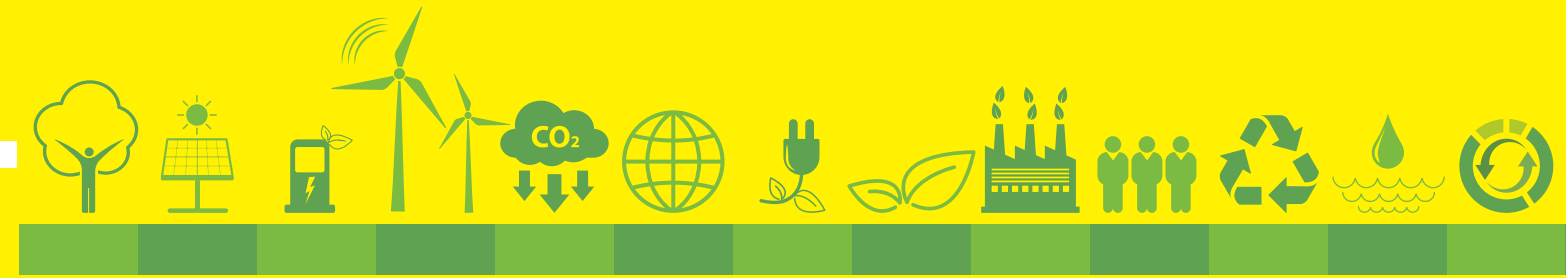
これまでの実績データに関しましては、QRコード遷移先のページにてご確認ください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



活動実績

マウスコンピューターの社会貢献活動実績をご紹介します。



社会貢献活動実績

包括連携協定

国立大学法人大阪教育大学との包括連携協定



国立大学法人
大阪教育大学

国立大学法人大阪教育大学とマウスコンピューターは教育・研究などの分野で相互に協力し、各種教育課題の解決に資すると共に、社会人の専門的知識、技術および経験を活用して学校・教育現場に貢献する取り組みを推進することを目的とし、2024年1月に包括的な連携協定の締結を行いました。

木古内町との包括連携協定

北海道
木古内町
Kikonai Town

北海道木古内町とマウスコンピューターは相互の連携を図り、町民サービスの向上および地域の活性化を図ることを目的に、それぞれが有する機能を効果的に発揮することにより、将来にわたって、町民が夢と希望をもって暮らしていけるまちづくりを目指し、2023年11月に包括的な連携協定の締結を行いました。

四国大学との包括連携協定



SHIKOKU UNIVERSITY
四国大学

四国大学および四国大学短期大学部(学長:松重和美、徳島市)と、包括的な連携協定を2021年10月1日に締結いたしました。本協定は、文化、産業、教育、学術研究の分野で相互に協力し、地域発展、教育研究の充実及び人材育成に寄与することを目的としています。マウスコンピューターが大学との間で包括連携協定を締結するのは今回が初めてとなります。

飯山市との包括連携協定



飯山市

長野県飯山市とマウスコンピューターは、これまで積み重ねてきた協力関係をより一層強化し、相互連携して地域の課題に対応し、さまざまな市民サービスの向上および地域の活性化に寄与することを目的として、2021年2月に長野県飯山市と包括的な連携協定の締結を行いました。

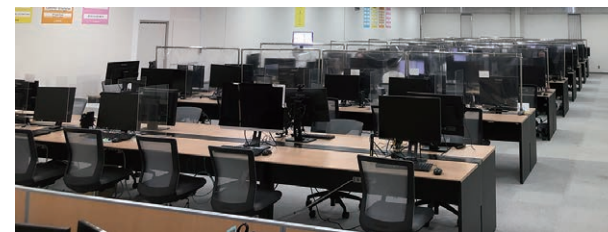
雇用創出

障がい者雇用創出



マウスコンピューターは、飯山工場を中心に障がいのある方を積極的に受け入れており、それぞれの力を発揮できる多様な働き方を推進し、安定した労働環境を提供することで自立した生活を支援しています。平成27年度(2015年)には飯山工場が、長野県より障がい者雇用優良事業所として表彰されています。

地域雇用創出



マウスコンピューターは、事業所のある地域の就労支援にも力を入れています。2008年の株式会社iiyamaの吸収合併、2010年の沖縄コールセンターの自社化の際には、事業所の地域の方たちの積極的な雇用を行い、これまでに100名規模の地域雇用創出に貢献しています。

積極的な社員登用制度



満1年以上業務に従事しているアルバイトの方を対象に社員登用制度を設け、積極的な社員転換と雇用促進を行っています。応募は年2回あり、部門長の面談、推薦により応募資格を得て、一般常識テスト、面談の後に社員登用となります。

「くるみん認定」を取得



マウスコンピューターは、従業員の働きやすさと生産性の向上に取り組むことを重要な経営課題と位置づけており、人事制度・福利厚生・教育/研修などにも取り組んでいます。今後も多様な人材がやりがいをもって働き続けられるよう職場環境を整備し、子育て世代のサポートを積極的に推進していきます。

中学生の職場体験、高校生のインターンシップの受け入れ



地域交流の一環として、飯山工場では地元の中学生を対象とした職場体験を受け入れていましたが、2022年度より高校生を対象としたインターンシップの実施も開始しました。

寄贈

飯山市立木島小学校へタブレットパソコン寄贈



ICT教育推進事業をハードウェアの側面から支援するための活動として、2016年2月に生産拠点がある長野県飯山市内の木島小学校へタブレットパソコン50台を寄贈しました。

飯山市へGIGAスクール構想推進規格のタブレットパソコン寄贈



国の政策であるGIGAスクール構想推進をいち早く実現するため、2020年12月に文部科学省の規格に準じた新しいタブレットパソコンを20台寄贈しました。

浦和レッズのこのゆびとまれっず!「REDS Santa」に賛同し、支援物資を寄贈



©URAWA REDS

浦和レッズが推進する地域貢献活動「このゆびとまれっず!」およびその一環である「REDS Santa」に賛同し、埼玉県内の子どもたちへパソコン関連書籍と文房具を寄贈しました。「このゆびとまれっず!」は、浦和レッズが地域の課題解決を目指し、支援者・賛同者とともに展開する社会連携活動です。当社は浦和レッズのプレミアムパートナーとして、「REDS Santa」の理念に共感し、子どもたちの学びと成長を応援するためにパソコン関連書籍と文房具の提供を通じて支援を行いました。

親子パソコン組み立て教室

小学6年生のお子様と保護者を対象にした「親子パソコン組み立て教室」を、マウスコンピューターの生産拠点である、長野県飯山市のマウスコンピューター飯山工場で開催いたしました。

マウスコンピューターの特長である BTO (Build to Order=受注生産) の仕組みを活かし、「参加者自身でカスタマイズしたパソコンを組み立てる」ことをメインテーマに、工場見学やパソコンのパーツ説明など、最新のIT技術やパソコンに関する理解を深めていただくことができます。2010年に開催以来、ご参加いただいたお子様からは、「世界に1つだけのパソコンを作ることができて嬉しい。大事に使いたい。」など、たくさんのご感想をいただいております。



キッザニア東京・甲子園 マウスコンピューター出展の「パソコン工場」パビリオン

KCJ GROUPが企画・運営するこどもの職業・社会体験施設「キッザニア甲子園」(兵庫県西宮市)において、マウスコンピューターがオフィシャルスポンサーとなる「パソコン工場」パビリオンを2021年7月20日(火)にオープン。また、2024年6月26日(水)には「キッザニア東京」(東京都江東区)にも同パビリオンをオープンしております。本パビリオンでこども達は、パソコンを組み立てる体験を通して、パソコンの機能を学ぶと共に、ものづくりの楽しさを感じることができます。未来を支えるこども達にパビリオンでのものづくり体験を通じて、パソコンに親しみながら興味関心を持ってもらい、パソコンが人々の生活を支えていることを理解し、こども達の将来や夢の実現のツールとして、生活や学業のパートナーとして「パソコンを好き」になってもらいたいと願っています。

キッザニア甲子園「パソコン工場」パビリオン



「パソコン工場」体験の流れ

パソコンの組み立てに必要なCPUやメモリなどのパーツを使用して1人1台のパソコンを組み立てる作業を体験いただけます。



パソコンの歴史や用途のほか、機能などの理解を深めます。



オーダーに沿って、パソコンパーツの収集から組み立てを行います。



パソコンが正しく組み立てられているか、起動チェックをします。

会社概要

商号	株式会社マウスコンピューター		事業内容	パーソナルコンピュータ及び周辺機器の開発、製造、販売とそれに付随する一切の事業	
英文表記	MouseComputer Co.,Ltd.				
設立	2006年10月2日 (株式会社MCJから新設分割し、設立)		役員	代表取締役社長	梶 秀樹
本社所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-2 大手町プレイス イーストタワー6階			取締役	浅貝 武司
				取締役	氏家 朋成
				取締役	中嶋 寿和
				常勤監査役	宮本 光
				社外監査役	麻生 裕之
連絡先	TEL 03-6739-3811 (代表) FAX 03-6739-3821		従業員数	574名 (正社員のみ、2025年1月時点)	
資本金	1億円		株主構成	株式会社MCJ 100%	
決算期	3月		直営店舗	秋葉原 新宿 春日部 名古屋 大阪 福岡 仙台	

拠点一覧



<営業所>

東京本社	〒100-0004	東京都千代田区大手町2-3-2 大手町プレイス イーストタワー6階	TEL 03-6739-3811
大阪営業所	〒556-0005	大阪府大阪市浪速区日本橋4-15-17 4階	TEL 06-6556-6410
飯山事業所	〒389-2234	長野県飯山市木島500 (木島工業団地内)	TEL 0269-81-2014

<サービス>

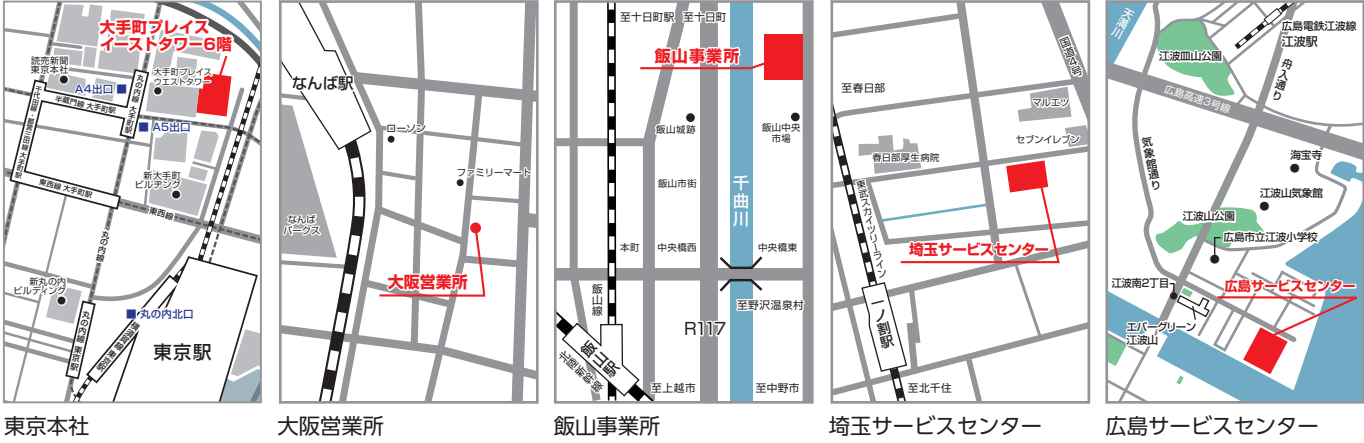
埼玉サービスセンター	〒344-0063	埼玉県春日部市緑町6-14-53	TEL 048-739-1311
広島サービスセンター	〒730-0835	広島県広島市中区江波南2-15-26 GLP広島II 4階	TEL 082-533-6480
沖縄コールセンター	〒904-2142	沖縄県沖縄市登川2695 モバイルワークプラザ 1階	TEL 098-989-5091
米子コールセンター	〒683-0043	鳥取県米子市末広町311 イオン米子駅前店 4階	TEL 0859-30-2984

<直営店舗>

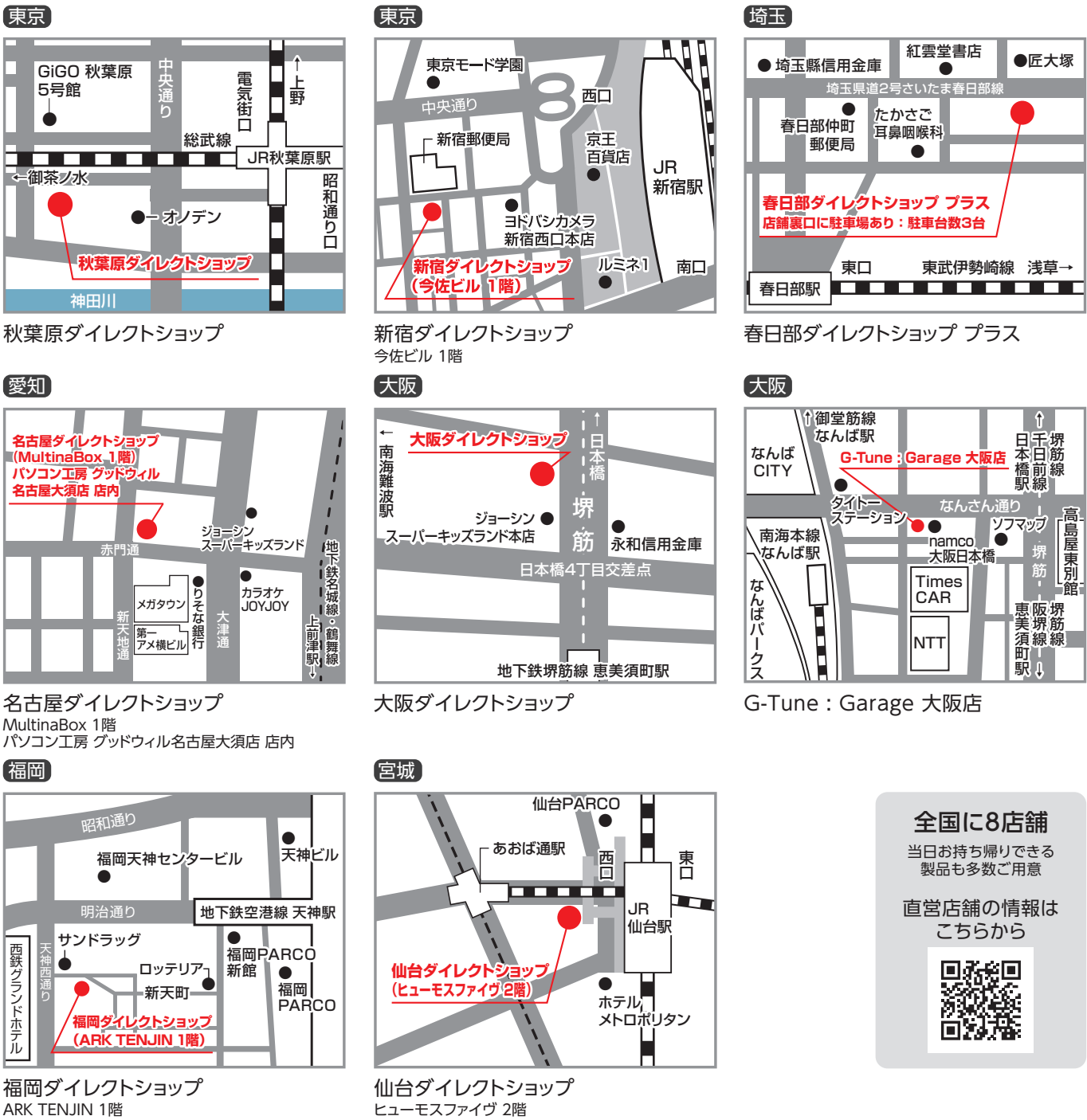
秋葉原ダイレクトショップ	〒101-0021	東京都千代田区外神田1-2-4	TEL 03-5209-3474
新宿ダイレクトショップ	〒160-0023	東京都新宿区西新宿1-13-1 今佐ビル 1階	TEL 03-6258-5815
春日部ダイレクトショップ プラス	〒344-0062	埼玉県春日部市粕壁東1-21-21	TEL 048-760-1600
名古屋ダイレクトショップ	〒460-0011	愛知県名古屋市中区大須3-10-35 MultinaBox 1階	TEL 052-269-0217
大阪ダイレクトショップ	〒556-0005	大阪府大阪市浪速区日本橋4-12-2	TEL 06-4396-6311
G-Tune : Garage 大阪店	〒556-0011	大阪府大阪市浪速区難波中2-1-15	TEL 06-6586-6323
福岡ダイレクトショップ	〒810-0001	福岡県福岡市中央区天神2-7-20 ARK TENJIN 1階	TEL 092-791-6854
仙台ダイレクトショップ	〒980-0021	宮城県仙台市青葉区中央1-10-1 ヒューモスファイヴ 2階	TEL 022-724-7740

所在地MAP

営業所



直営店舗



全国に8店舗

当日お持ち帰りできる
製品も多数ご用意

直営店舗の情報は
こちらから

